

# 彩の国 21 世紀郷土かるた競技 Q&A

## 質問 1

試合開始の前に取札を並べる順序はどのようにしたらよいですか。

※審判側上段より速やかに並べます。(団体戦は中央の選手が並べます)

他の 2 名の選手は記憶する体勢に入ります。

(注)一度並べた札の移動は出来ません(選手が記憶を始めている為)

(注)札の並べ方は競技必携を参照してください。

## 質問 2

姿勢が悪い選手を審判は注意をしてよいのでしょうか。

※姿勢を正すよう指導してください。

## 質問 3

札の取り方は札を飛ばしてもよいのですか。

※試合時間を考慮し極力取札は押さえるよう指導してください。

## 質問 4

試合開始前と最後の 2 枚残った時に読まれる「から札」を【お手つき】した時はどう判断しますか。

※「お手つき」とはしません。札のやりとりもありません。

## ◎試合中に起こる「お手つき」判定について

## 質問 5

試合の進行中、「お手つき」をした場合、まだ 1 枚も残っていない時は相手に渡す札は借りとなるのでしょうか。

※1 枚も残っていない場合は、相手に渡す必要はありません。

但し、団体戦の場合、味方が 1 人でも札を持っている時は、相手チームに渡します。

## 質問 6

試合中、両方の選手が同時に「お手つき」をした時はどうするのですか。

試合中、味方の二人が間違いの札に触りました。札は何枚渡せばよいのですか。

※「お手つき」をした時は、相手に 1 枚札を渡しますが、両選手が同時に「お手つき」をした時は、両方での札のやり取りはしません。

※味方が何人間違い札に触っても相手に渡す札は 1 枚です。

## 質問 7

残り 2 枚の時、味方が「お手つき」した時はどう判定すればよいのですか。

※相手に残りの札 2 枚と、「お手つき」の 1 枚合計 3 枚を相手に渡します。

## ◎同時の判定

### 質問 8

読まれた札に同時に両方の選手が触れた場合、どのように判定したらよいのですか。

※味方の陣内で同時が生じた時は、味方が取ることができます。

但し、同時の時でも手が重なった時は、手の下の方が取れます。

### 質問 9

残りの 2 枚で両者同時の時の判定は。

※残り 2 枚の札の向き(味方の陣地から移動した札)で判定し、2 枚取れます。

## ◎審判預り(団体戦は最高 8 枚預かれます。個人戦は 2 枚です。)

### 質問 1 0

読まれた役札(団体戦の場合)が同時の場合の判定は。

※役札が同時の場合は審判が預かりますが、個人戦は適応しません。

### 質問 1 1

残り 2 枚で両者同時に「お手つき」をした場合は、どうするのですか。

※団体戦・個人戦とも残り 2 枚の札を審判が預かります。

### 質問 1 2

ま札が同時の時の判定は。

※ま札は役札ではありませんので、同時でも普通の札ですので審判が預かってはいけません。

## ◎競技中の選手交代

### 質問 1 3

競技中、選手の交代はできますか。

※団体戦に限り交代できます。

※退場した選手は今進行している競技には参加できませんが、次の競技には出られます。

※個人戦は交代できませんので、その競技は不戦敗となります。

## ◎札の取り残し

### 質問 1 4

読まれた札が取れず、次の札を読まれてしまった時は。

※最後の札が読まれる前に審判は試合を止めて、取り忘れの札を確認し、取り忘れ札のある陣地方が取ります。

## ◎記録用紙の書き方

### 質問 1 5

不戦敗の書き方の処理について

※不戦敗になる状態は、次のような時です。

- ・個人戦で、競技途中に体調不良で競技を続行することができない時。
- ・大会当日、競技不参加の時。

※記録処理は、次のようになります。

- ・味方 2 3 枚ー相手方 2 3 枚と明記し、『ま札』を味方に○を付け、相手方が不戦敗になる。

### 質問 1 6

競技が終了し、得点が同点の場合はどのように処理するのですか。

※同点の時は、取った札の中に『ま札』を確認し、取っていた方が勝ちとなります。

### 質問 1 7

審判員は記録用紙に両者から枚数の報告を受け記入し、最後に選手からサインをもらう理由は。

※両者から報告が正確に記入されているかの確認です。

## ◎リーグ戦での優先順位

### 質問 1 8

リーグ戦終了後、集計したところ、同勝ち数・同得点のチームがでた場合の対処の方法は。

※リーグ戦で同勝ち数・同得点の場合は、リーグ戦対戦時の勝者が上位となります。

勝者の優先順位は、以下の通りの順番で決定します。

- ① …勝ち数の多いチーム・個人が上位となります。
- ② …①の勝ちが同じ場合は、得点数の多いチーム・個人が上位となります。
- ③ …①・②とも同じ場合には、リーグ戦対戦時の勝者が上位となります。

彩の国 21 世紀郷土かるた競技必携の競技規則は、埼玉県大会におけるルールです。

それぞれの地域によって、地域ルールが決められている場合があると思いますが、

県大会では、県の競技必携のルール及び本 Q & A で実施しています。

◎埼玉県知事賞 第45回彩の国21世紀郷土かるた県大会では、試合が公平かつ安全に行われるよう、また、選手が同じ違反を繰り返さないことを目的として、ペナルティカード制度を導入します。

## ペナルティカードの提示

### 1. 厳重注意の宣告

①はじめに審判員の注意や指導に従わない場合に、審判員から選手に対して「次は厳重注意します。」と予告する。

②予告したにも関わらず、“姿勢”“暴言”“態度”などが改善されない場合は、赤旗を上げコート審判員を呼び、事実確認ののちにコート審判員が「厳重注意」をする。

### 2. イエローカードの提示

①「厳重注意」をしたにも関わらず、“姿勢”“暴言”“態度”などが改善されない場合は、赤旗を上げてコート審判員を呼び、事実確認ののちにコート審判員がイエローカードを提示し、取り札を相手に1枚渡す。

### 3. レッドカードの提示

①イエローカードが提示されたにも関わらず、“姿勢”“暴言”“態度”などが改善されない場合は、赤旗を上げてコート審判員を呼び、事実確認ののちにコート審判員がレッドカードを提示し、当該チームは失格となり、退場する。

②失格となったチームの取り札を審判預かりとし、相手チームの取り札とコートに残っている札は、相手チームの取り札とする。

◎ペナルティカード制度導入により記録カードを変更します。

第 回「彩の国21世紀郷土かるた大会」記録カード

【団体戦用】

|                      |      |    |                  |                                                                                        |                |    |               |                |             |  |
|----------------------|------|----|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----|---------------|----------------|-------------|--|
| ブロック                 |      | 試合 |                  | ふりがな                                                                                   |                |    |               | 子連名            |             |  |
|                      |      |    |                  | 審判氏名                                                                                   |                |    |               |                |             |  |
| コート<br>番号            | チーム名 | 指導 | 取った<br>枚数<br>(枚) | 役札(10点)                                                                                |                | 合計 | ま<br>札<br>(○) | 判<br>定<br>(○×) | サ<br>イ<br>ン |  |
|                      |      |    |                  | シンボル札<br>(さ・せ・ん)                                                                       | 3人札<br>(い・う・を) |    |               |                |             |  |
|                      |      | 注  | ①                | ⑤                                                                                      | ⑥              | ⑦  |               |                |             |  |
|                      |      | Y  |                  |                                                                                        |                |    |               |                |             |  |
|                      |      | R  |                  |                                                                                        |                |    |               |                |             |  |
|                      |      | 注  | ②                | ⑧                                                                                      | ⑨              | ⑩  |               |                |             |  |
|                      |      | Y  |                  |                                                                                        |                |    |               |                |             |  |
|                      |      | R  |                  |                                                                                        |                |    |               |                |             |  |
| 審判預かり数(枚)            |      |    | ③                | [備考] ⑦=①+⑤+⑥ ⑩=②+⑧+⑨<br>指導: 審判の指導に従わないとき(指導回数による対処)<br>指導回数により「注・Y・R」を[✓]でチェックします      |                |    |               |                |             |  |
| 枚数合計(46枚)<br>(①+②+③) |      |    | ④                | (1回目) 厳重注意 [注]<br>(2回目) イエローカード=取り札1枚を相手に渡します [Y]<br>(3回目) レッドカード=全ての札を「審判預かり」とします [R] |                |    |               |                |             |  |

第 回「彩の国21世紀郷土かるた大会」記録カード

【個人戦用】

|                      |      |    |                  |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
|----------------------|------|----|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------------|-----------|-----|--|--|
| ブロック                 |      | 試合 |                  | ふりがな                                                                                                                                                |                |             |           | 子連名 |  |  |
|                      |      |    |                  | 審判氏名                                                                                                                                                |                |             |           |     |  |  |
| コート<br>番号            | チーム名 | 指導 | 取った<br>枚数<br>(枚) | ま<br>札<br>(○)                                                                                                                                       | 判<br>定<br>(○×) | サ<br>イ<br>ン | ※役札はありません |     |  |  |
|                      |      |    |                  |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
|                      |      | 注  | ①                |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
|                      |      | Y  |                  |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
|                      |      | R  |                  |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
|                      |      | 注  | ②                |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
|                      |      | Y  |                  |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
|                      |      | R  |                  |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |
| 審判預かり数(枚)            |      |    | ③                | 指導: 審判の指導に従わないとき(指導回数による対処)<br>指導回数により「注・Y・R」を[✓]でチェックします<br>(1回目) 厳重注意 [注]<br>(2回目) イエローカード=取り札1枚を相手に渡します [Y]<br>(3回目) レッドカード=全ての札を「審判預かり」とします [R] |                |             |           |     |  |  |
| 枚数合計(46枚)<br>(①+②+③) |      |    | ④                |                                                                                                                                                     |                |             |           |     |  |  |

◎競技中の基本姿勢と反則姿勢について（図表参照）

| 彩の国21世紀郷土かるたの競技姿勢について                                                               |                   |                                                                                      |                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
|    |                   |    |                                      |
| ○正しい姿勢                                                                              |                   |                                                                                      |                                      |
|   | 両手は両膝の上に          |   | かかとが重ならない<br>ようか（指が重ならない）<br>程度は良いです |
|  | 膝や手が線から出ないように     |  | 頭が線から出ない<br>ように                      |
|  | 団体が真ん中の人<br>が並べます |                                                                                      |                                      |

×注意が必要な姿勢

|                                                                                     |                                                |                                                                                      |                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>頭が<br/>コートに<br/>出て<br/>います</p>              |    | <p>頭が<br/>コートに<br/>出て<br/>います</p>                                                      |
|   | <p>手は<br/>両膝の上<br/>に置<br/>いて<br/>ください</p>      |   | <p>つま<br/>さき<br/>を立<br/>てて<br/>はい<br/>けま<br/>せん</p>                                    |
|  | <p>ひじを<br/>ついて<br/>はい<br/>けま<br/>せん</p>        |  | <p>コー<br/>トに<br/>斜め<br/>にな<br/>らない<br/>よう<br/>に</p>                                    |
|  | <p>両脇<br/>の人は<br/>並べ<br/>ては<br/>い<br/>けません</p> |  | <p>また<br/>を大<br/>きく<br/>開<br/>か<br/>ない<br/>（2<br/>0<br/>セ<br/>ン<br/>チ<br/>ま<br/>で）</p> |

## <改定記録>

平成 16 年 10 月初版

平成 19 年 10 月改定

平成 21 年 10 月改定

平成 31 年 3 月改定

令和 5 年 9 月改定 質問 14. 読まれた札が取れず、次の札が読まれてしまった時は。

<改訂前> 札を動かさず、最後の 2 枚を取り終わってから、どちらの陣地にあるか確認し、陣地方が取ります。

<改訂後> 最後の札が読まれる前に審判は試合を止めて、取り忘れの札を確認し、取り忘れ札のある陣地方が取ります。

令和 6 年 11 月改定 質問 3. 札の取り方は札を飛ばしてもよいのですか。

<改定前> 競技必携では特に明記していませんが、試合時間を考慮し極力取札は抑えるよう指導してください。

<改定後> 試合時間を考慮し極力取札は抑えるよう指導してください。

質問 7. 残り 2 枚の時、味方が「お手つき」した時はどう判定すればよいのですか。

<改定前> 最初に間違い札に触り、後に正解の札を取っても上記と同じ判定です。

<改定後> 削除

令和 8 年 10 月改定 <追 補>◎埼玉県知事賞 第 4 5 回彩の国 2 1 世紀郷土かるた県大会では、試合が公平かつ安全に行われるよう、また、選手が同じ違反を繰り返さないことを目的として、ペナルティカード制度を導入します。

<追 補>◎ペナルティカード制度導入により記録カードを変更します。

<追 補>◎競技中の基本姿勢と反則姿勢について（図表参照）